北翔大学
災害ボランティアサークル

北翔大学

私たち災害ボランティアサークルは、2016年8/3～8/9の期間、岩手県釜石市に行きボランティア活動を行いました。
今回は引率の教員は無く、学生16名で行ったため不安な事は沢山ありましたが
「**北翔大学を来年も待っているよ**」と現地の方に言っていただけるような充実した活動ができました。

活動内容

地域の子供向けのイベントの企画・運営

子供たちが思い切り遊べる公園などはほとんど無いため、仮設住宅の裏にある山のふもとの開けた土地で子供向けのイベントを開催。昼食として北海道名物であるジンギスカンを用意して子供たちと一緒に食べました‼

宝来館女将の被災体験を伺う

震災当時の被災地の様子や、現在までの震災に関しての活動内容を伺いました。また、今回は悲しい被災体験だけではなくこれからの釜石、未来の釜石についてなど**明るい希望**の話をしてくださいました。

釜石よいさの準備・運営・片付け

岩手県釜石市にある伝統的なお祭り「釜石よいさ」に関わるボランティアを行いました。住民の方や、他大学の方々と積極的に交流することができました。

これらの活動から、被災地は「**地震の被害にあった場所**」ではなく「**未来に目を向け前へ進もうとしている強い場所**」であると感じました。行くたびに変化を感じるため、これからも継続して被災地ボランティアに行きたいと強く思っています。

北翔大学災害ボランティアサークル代表　蛯名千晴